

日本医療的ケア看護職員支援協会

第1回全国大会

医療的ケア児・者が生涯に渡り切れ目ない支援が得られる
豊かな地域生活と共生社会を目指して

2024年
8月3日(土)
10:00 - 17:00
(9:00開場)

会場定員
70名

日本医療的ケア看護職員支援協会（以下：看支協）では、医療的ケアを必要とする児（者）が生涯に渡り切れ目ない支援が得られ、豊かな地域生活と共生社会を実現するため、2023年8月に発足しました。

看護職員、教員、保育や学童、通所施設などに関わる多職種の方々にご参加いただき、それぞれの立場での悩みや困りごと、地域での特性や職種によるあり方などをみんなで考え、学ぶ場を作ります。

このたび看支協初となる研修大会を開催することとなりました！多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

参加申し込み方法

会場来場／ZOOMによるオンライン配信を同時開催！
下記WEBサイトのお申し込みフォームより必要事項をご記入のうえ
お申込みください。

【申込みサイト】<https://www.kangoikea.or.jp/event>



申込サイトはこちら

PROGRAM

9:00 開場
10:00 開会
10:00～11:00 開会挨拶・代表講演
「医療的ケア児・者の社会生活を支える
医療や看護の役割」
看支協 代表理事
一般社団法人MEPL 代表理事 木内昌子
11:00～12:00 講演
「指導医の役割と学校生活における
医療的ケア児のとらえ方」
看支協理事、在宅子ども クリニック
あおぞら診療所 院長 前田浩利氏
12:00～13:00 休憩
13:00～13:30 講演
「医療的ケア児・者と家族への地域密着
型支援in新潟の報告と今後の展望」
新潟大学医学部保健学科看護学専攻
准教授 田中美央氏

14:00～14:30 講演

「永田町子ども未来会議の終了後の今後の方向性、
医療的ケア児の母として、通いの場（保育園や学校、
成人通所や卒後の社会全般）で看護に望むこと」
衆議院議員 野田聖子氏

14:30～15:45 ディスカッション

「学校や通所施設等における看護師のアイデンティティの
確立を考える」

司会：看支協 理事、NPO法人 地域ケアさぼーと研究所
理事 下川 和洋 氏

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 課長 生方 裕氏

文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 課長補佐(併)

医療的ケア対策専門官 齋藤綾子氏

文部科学省高等教育局医学教育課 看護教育専門官 渡邊美和氏

新潟大学医学部保健学科看護学専攻 准教授 田中美央氏

慶應義塾大学看護医療学部小児看護学 講師 小澤典子氏

看支協 代表理事 木内昌子

15:45～15:55 休憩

15:55～16:50 グループワーク・交流

16:50～17:00 閉会挨拶 下川和洋氏

参加費用

会員：2,000円 非会員：4,000円

法人・行政会員は1名義で3名まで会員価格で参加可能

当協会への事前入会手続きで参加費2,000円✦

医療、福祉、教育、行政、当事者とご家族等、どなたでもご参加いただけます！



入会手続きはこちら

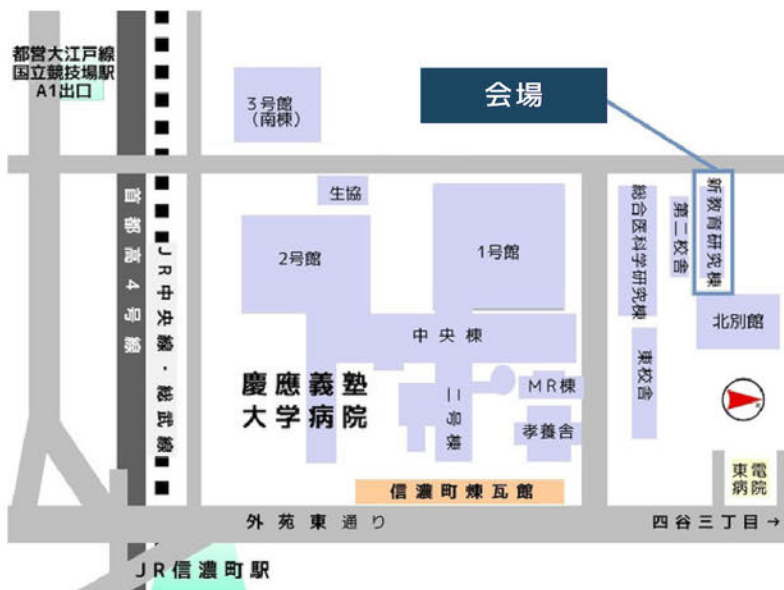
会場 / アクセス

【会場】慶應義塾大学 新教育研究棟 3階講堂

（住所：〒160-8582 東京都新宿区信濃町35）

【アクセス】信濃町駅（JR総武線）徒歩6分

国立競技場駅（都営地下鉄大江戸線）徒歩10分



GoogleMaps



理事・顧問



代表理事
木内昌子

一般社団法人MEPL 代表理事



理事
下川 和洋

NPO法人 地域ケアさぽーと
研究所 理事



理事
前田 浩利

医療法人財団はるたか会 理事長
あおぞら診療所新松戸 院長



顧問
野田聖子

衆議院議員



日本医療的ケア
看護職員支援協会

お問合せ

日本医療的ケア看護職員支援協会事務局

TEL 090-1886-6328

MAIL info@kangoikea.or.jp

WEB <https://www.kangoikea.or.jp/>



ウェブサイト